

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	3-1-3		事業名	夜間対応型訪問介護事業費補助事業
担当	保健福祉局保健福祉部高齢福祉課 吉田 Tel 211-2976			
全体計画				
事業内容	夜間対応型訪問介護は、介護保険法の改正により、高齢者が要介護状態となってもできる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするという観点から、平成18年4月に創設された地域密着型サービスの1つであり、夜間の定期巡回と通報による随時訪問とを組み合わせ、包括的にサービスを提供するものである。 事業の立ち上げに当たっては、利用者宅に設置するケアコール端末やシステムの導入等に多額の経費を要するため、整備を希望する事業者に対し、補助金を交付するものである。		<年度別の事業内容>	
			平成19年度～22年度 事業所数 3か所	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>1 夜間対応型訪問介護事業所「光星ケアサービス」</p> <p>①設置・運営法人 光星ハイヤー(株)</p> <p>②所在地 中央区北4条西13丁目</p> <p>③事業開始日 平成19年10月1日</p> <p>④補助額 16,190千円</p> <p>2 夜間対応型訪問介護事業所「Happy月寒」</p> <p>①設置・運営法人 (株)ジャパンケアサービス</p> <p>②所在地 豊平区月寒西1条4丁目</p> <p>③事業開始日 平成19年10月1日</p> <p>④補助額 29,714千円</p> <p>3 夜間対応型訪問介護事業所「(財)札幌市在宅福祉サービス協会ナイトケアセンター」</p> <p>①設置・運営法人 財団法人札幌市在宅福祉サービス協会</p> <p>②所在地 北区北37条西4丁目</p> <p>③事業開始日 平成20年1月4日</p> <p>④補助額 12,720千円</p>		<p>1 夜間対応型訪問介護事業所「光星ケアサービス」</p> <p>①設置・運営法人 光星ハイヤー(株)</p> <p>②所在地 中央区北4条西13丁目</p> <p>③事業開始日 平成19年10月1日</p> <p>④補助額 10,023千円</p> <p>2 夜間対応型訪問介護事業所「(財)札幌市在宅福祉サービス協会ナイトケアセンター」</p> <p>①設置・運営法人 財団法人札幌市在宅福祉サービス協会</p> <p>②所在地 北区北37条西4丁目</p> <p>③事業開始日 平成20年1月4日</p> <p>④補助額 6,794千円</p> <p>※平成19年度対象事業の進捗の遅れ分を平成20年度に実施</p>	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	平成20年度で事業完了。		平成20年度で事業完了。	
場所	(この欄は斜線が入ります)			
規模				
件数				
数等				

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	3-1-3		事業名	夜間対応型訪問介護事業費補助事業		
達成目標の状況						
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)
利用者数	—	12人/月	62人/月	121人/月	143人/月	460人/月
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
<p>■市民との連携、市民参加 公募市民を含めた委員で構成する介護保険事業計画推進委員会において、計画と事業実績との比較分析や次期計画策定のための審議等を行った。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>						
評価(成果)			課題			
平成19年度中に3事業者が事業を開始し、市内全区の地域が事業実施地域として網羅されることとなった。			この事業は、平成18年度に新たに創設された「地域密着型サービス」の1つであり、利用者数の見込が立てにくく、また、事業内容の理解がまだ市民等に浸透していないため、利用者確保が厳しい状況である。 また、厚生労働省が平成24年度からの開始を検討している「24時間地域巡回・随時訪問サービス事業」と類似しているため、さらに今後本事業の利用者の確保が困難になることが懸念される。			
今後の事業の予定・方向						
3事業者により、市内全区の地域が事業実施地域として網羅されていることから、新たな参入事業者に対する補助金の交付は行わず、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で見込んだ利用者数の確保を目指す。						

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		3-1-3		事業名		夜間対応型訪問介護事業費補助事業					
事業費の推移											
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計					
計画	事業費	90,000	0	0	0	90,000					
	財源内訳	国・道支出金	90,000	0	0	0	90,000				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他	0	0	0	0	0				
予算	事業費	90,000	29,019	0	0	119,019					
	財源内訳	国・道支出金	90,000	29,019	0	0	119,019				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他	0	0	0	0	0				
実績	事業費	58,624	16,817	0	0	75,441					
	財源内訳	国・道支出金	58,624	16,817	0	0	75,441				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他	0	0	0	0	0				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)							83.8%		
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											
《全体》 当該事業に係る補助金は事業立上げ後1年間の経費について交付するもので、計画では平成19年度のみ補助を予定していたが、対象事業の進捗の遅れにより、平成20年度進捗分を再度予算計上することとした。											
[19年度] 対象事業の開始時期の遅れ等に伴う進捗の遅れによるものである。											
[20年度] 当該補助金は全額国のソフト交付金を財源とすることから予算の年度繰越ができず、平成20年度の進捗予定分を改めて予算計上した。なお、利用者数の実績が見込みよりも大幅に少なかったことから、予算と実績に差異が生じた。											
[21年度] 平成20年度で事業完了している。											
[22年度] 平成20年度で事業完了している。											